

新・アパレル素材の実践知識

BASIC KNOWLEDGE OF TEXTILE

消費がますます成熟する中で、良い品やクオリティの高いものへのニーズが高まりを見せるファッションマーケット。目の肥えた消費者はクリエイションの優れたものや付加価値の高いものを選択する志向が顕著になっています。それを裏付けるように最近のアパレルやファッショングッズなどの売れ筋を見ても上質な原料や糸、手の込んだ素材、機能性を重視した素材やまた様々な加工を施した商品などが人気を集めています。言うまでもなく、企画やデザイン、商品戦略を考える上で原料や素材（糸）、加工の選択がいっそう重要になっています。ファッション産業に携わるものにとって素材や加工に関する知識は、商品企画のみならずコスト面でもますます重要になっています。原料、生地を取り扱う担当者は勿論のこと、製品を扱う担当者にも原料の特長、基本組織、仕上(加工)、意匠など素材の基本知識は必要不可欠になっています。そこで弊社では、**商社、ファッション・テキスタイル業界の若手(新入)社員または、初めてブランドを任されたデザイナー、MD、営業の方々、小売業の販売に携わる方々にむけてアパレル素材（原料、糸、組織、仕上、意匠）の基礎から物づくりや生地発注の留意点等を実際の生地と詳細なテキストを基に実務経験豊富な素材のプロがよりわかりやすく解説する基礎講座を開催致します。さらに、マーケットで話題の素材や加工を取り上げ内容をより充実させました。**

日 時：東 京／2011年12月13日（火）・14日（水）両日共 10:00～17:00
大 阪／2011年12月 7日（水）・ 8日（木）両日共 10:00～17:00

会 場：東 京／長井記念館（渋谷区渋谷2-12-15）
大 阪／大織健保会館（大阪市中央区瓦町2-6-9）

講 師：竹内 忠男（テキスタイルコーディネーター／文化ファッション大学院大学教授）

- 受講料：1名 **26,000**円（資料・プリント見本・生地見本100点・消費税込）
※一社で5名以上参加の場合10%割引します。最少実施人数に達しない場合は開催を中止する場合があります。
- 主 催：株式会社ファッションリソースセンター・ファッション情報課／後援：株式会社大阪繊維リソースセンター
- お申込み：下記の受講申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込み下さい。折り返し、受講票と会場案内図をご予約方法 お送りさせていただきますので、当日会場の受付へご提出下さい。定員になり次第受付を終了致します。
- お支払い：お手数ですが、請求書到着後1週間以内に下記口座へお振込み下さい。（振込手数料はご負担願います）
方 法 一度お振込頂いた受講料は、ご返金致しかねますのでご了承下さい。
三井住友銀行学園前支店(普)3756739 (株)ファッションリソースセンター

●お問い合わせ
お 申 込 先 **TEL0742(51)3747 FAX0742(51)2339**

■詳しい内容は、裏面の講座カリキュラムをご覧ください。

-----（キリトリ線）-----

実践知識（アパレル）		受 講 申 込 書	
会社名	業種	請求書(要・不要)	
住 所 〒	☎ ()	FAX ()	
会 場	受 講 者 名	部 署 ・ 役 職 名	e-mail
東京・大阪			
東京・大阪			
東京・大阪			
東京・大阪			
東京・大阪			

本お申込みで取得致しました個人情報につきましては、当社は適正に管理し、今後、当社が主催する各セミナーのご案内をさせて頂くことのみを目的として利用させていただきます。尚、ご案内が不要な場合は、当社までFAXにてご連絡をお願い致します。

講座カリキュラム

◎ 1日目 10:00～17:00 / 繊維原材料特性から糸種について

	時 間	テ ー マ	内 容
1 日 目	10:00 }	原 料	『繊維原料種類とその特性』 天然繊維・再生繊維・半合成繊維・合成繊維 吸湿性（公定水分率）・吸水性・伸縮性・重さ・繊維強度等
			『今話題の繊維』 環境配慮型繊維（生分解性繊維）・ナノテクファイバー等
	17:00	糸	『品質表示』 製品素材表示（家庭用品品質表示法による）・業界略式表示
		休 憩	
			『糸の種類』 短繊維・長繊維・単糸・双糸・レギュラーヤーン・ファンシーヤーン等
			『糸の撚り方向と特性』 糸種による撚り方向の相違と撚糸特性、甘撚糸・強撚糸等
			『糸の太さ表示』 恒重式紡績糸番手表示（綿、麻、毛）、恒長式長繊維デニール表示等 共通番手によるテックス表示、これらの相互換算方法

◎ 2日目 10:00～17:00 / 生地組織・染色加工仕上げ・意匠について

	時 間	テ ー マ	内 容
2 日 目	10:00 }	組 織	『織、編物の基本組織』 三原組織と変化組織（ドビー、ジャカード等）、多重織物、添毛織物、特殊織物 緯編・経編の基本組織とその変化組織
			『代表的生地名称』 原料から、糸から、産地から、仕上げから来た組織名称
	17:00	染 色 整 仕 上	『生地規格・物性検査』 糸使い、糸密度、ゲージ数、目付け、仕上がり幅、染色堅牢度、生地強度等
			『国・内外の産地の特徴』 国内：尾州、浜松、北陸、岡山等 / 海外：リヨン、ピエラ、コモ等
		休 憩	
			『染色の種類』 染色加工工程、糸染め、トップ染め、無地染め、製品染め等
			『仕上げ、整理加工の種類』 基本的物性の安定、又ファッション的な視点（視覚効果、触覚効果）から
			『特殊加工』 コーティング、フロッキー、オパール、エンボス等
			『テキスタイルから製品工程において発生し易い問題点とその対処法』 見本生地と本加工品の相違（糸、仕上げ）、染色不良の原因等 （テキスタイル製織、加工段階に於ける問題発生内容とその原因）
		意 匠	『プリント加工の種類』凹版・凸版・孔版・平版・無製版 マシーンP、スクリーンP、ロータリーP、転写P、インクジェットP等
			『加工柄表現の方法』 オーバーP、防染P、抜染P
			『先染め柄の種類』 ストライプ&チェックのバリエーション・ドビー柄
			『プリントデザインの種類』 リバティー・更紗・幾何柄・アブストラクト等